

【広島市消費者物価指数】

1 平成23年5月の動向

- 広島市総合指数（100.4）は前月比で4か月連続の上昇。前年同月比は3か月連続で上昇。
- 生鮮食品を除く総合指数（100.6）は前月比で4か月連続で上昇。前年同月比は2か月連続で上昇。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（97.9）は前月比で4か月連続の上昇。前年同月比は2か月連続で上昇。

2 総合指数、生鮮食品を除く総合指数、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	100.4	0.1	0.5
生 鮮 食 品 を 除 く 総 合 指 数	100.6	0.2	0.8
食 料（酒類を除く）及び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合 指 数	97.9	0.1	0.3

3 前月からの動き

～教養娯楽は上昇。食料は下落。～

(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指 数	100.4	103.0	99.8	107.9	81.5	107.6	98.2	100.7	93.3	93.0	107.4
前月比 (%)	0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	0.6	▲ 0.1	0.7	0.8	0.0	0.0	0.5	0.1
寄与度	0.1	▲ 0.03	▲ 0.02	0.04	0.00	0.04	0.03	0.00	0.00	0.05	0.01

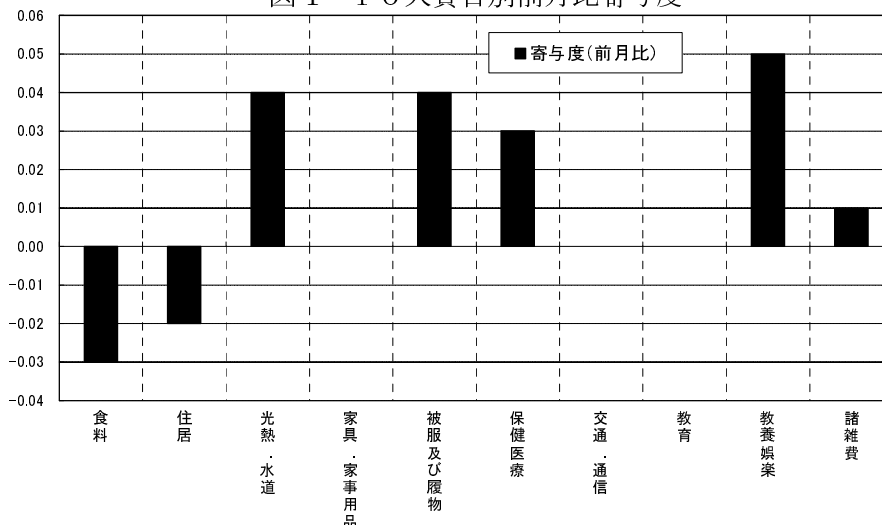
(参考) 主な要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目

教 養 娯 楽：教養娯楽サービス（前月比0.5%，寄与度0.03）等

被服及び履物：履 物 類（前月比6.7%，寄与度0.03）等

光 熱 ・ 水 道：電 気 代（前月比0.9%，寄与度0.03）等

図1 10大費目別前月比寄与度



(注) 寄与度：物価全体（総合）の上昇（下落）に、各費目がどれだけ影響したかを示したもの。本来、寄与度の合計は、総合指数の前（年同）月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目（寄与度順）

上 昇		下 落	
項 目（主な品目名）	前月比	項 目（主な品目名）	前月比
果物（いちご 等）	9.9%	野菜・海藻（トマト 等）	▲5.9%
魚介類（いか 等）	2.4%	家賃（持家の帰属家賃〔非木造中住宅〕 等）	▲0.2%
履物類（婦人靴 等）	6.7%	菓子類（だいふく餅 等）	▲0.7%
教養娯楽サービス（テーマパーク入場料 等）	0.5%	乳卵類（鶏卵 等）	▲1.0%
電気代（電気代 等）	0.9%	家庭用耐久財（ルームエアコン 等）	▲1.3%

4 前年同月からの動き

～諸雑費、光熱・水道が上昇し、住居が下落。～

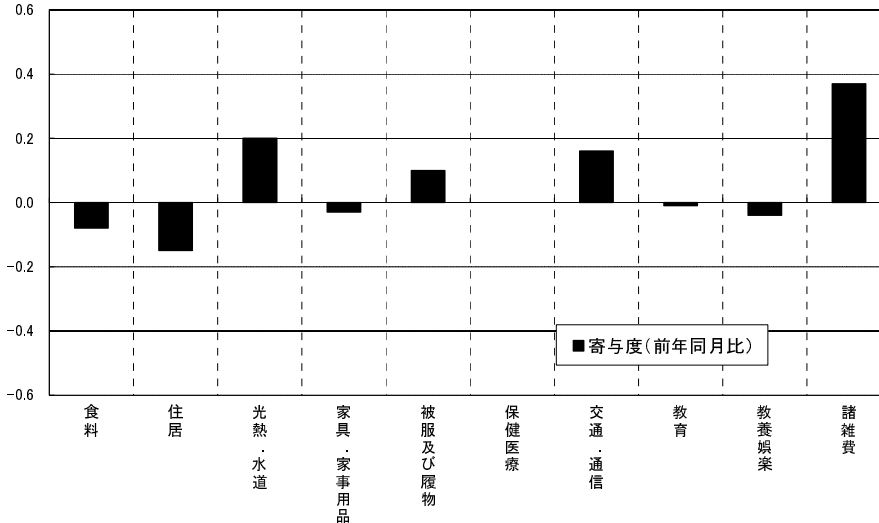
(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	0.5	▲0.3	▲0.8	2.9	▲1.0	1.9	0.1	1.1	▲0.2	▲0.4	5.8
寄与度	0.5	▲0.08	▲0.15	0.20	▲0.03	0.10	0.00	0.16	▲0.01	▲0.04	0.37

(参考) 主要要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目

諸 雑 費：た ば こ（前年同月比 38.6%， 寄与度 0.25）等
 光 熱 ・ 水 道：他 の 光 熱（前年同月比 21.8%， 寄与度 0.08）等
 住 居：設 備 ・ 修 繕 維 持（前年同月比 ▲0.9%， 寄与度 ▲0.02）等

図2 10大費目別前年同月比寄与度



(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目（寄与度順）

上 昇		下 落	
費 目（主な品目名）	前年同月比	費 目（主な品目名）	前年同月比
たばこ（たばこ〔国産品〕 等）	38.6%	野菜・海藻（キャベツ 等）	▲8.2%
自動車等関係費（ガソリン 等）	2.3%	家賃（持家の帰属家賃〔木造中住宅〕 等）	▲0.9%
他の諸雑費（傷害保険料 等）	6.9%	穀類（食パン 等）	▲4.1%
肉類（牛肉〔国産〕 等）	6.3%	教養娯楽耐久財（テレビ〔薄型〕 等）	▲14.5%
シャツ・セーター類（子供Tシャツ〔半袖〕 等）	7.3%	教養娯楽用品（トレーニングパンツ 等）	▲1.8%